

# 令和4年度「ふくしまを十七字 で奏でよう絆ふれあい支援事業 ワークショップ」実践校募集

県内の小学校・中学校・義務教育学校・  
高等学校・特別支援学校から3校採択  
します。

応募〆切 令和4年5月20日(金)  
お申し込みはお早めに。

## 応募条件はこれだけ！

- ・ 震災について学ぶワーク  
ショップを、学校(学年・部  
活・学年 PTA 親子行事で  
も OK)が計画し、行って  
いただきます。

※「講師が見つからない」  
という場合、社会教育課  
でご紹介いたします。

- ・ ワークショップに参加し  
た児童生徒の皆さんは、  
必ず、ペアで作った十七  
字の作品をご応募くだ  
さい。
- ・ ワークショップ後、この  
事業について、簡単なア  
ンケートにご協力いた  
だき、後日、実施報告書  
をご提出ください。
- ・ 学校だよりや HP など  
で、広報活動にご協力  
ください。

## 【お問い合わせ先】

福島県教育庁社会教育課  
〒960-8670 福島市杉妻町  
2-16 (西庁舎 4 階)  
024-521-7799

## 【お申込先】

県北教育事務所総務社会教育課  
024-523-1627  
県中教育事務所総務社会教育課  
024-953-1483  
県南教育事務所総務社会教育課  
0248-23-1666  
会津教育事務所総務社会教育課  
0242-29-5483  
南会津教育事務所総務社会教育課  
0241-62-5367  
相双教育事務所総務社会教育課  
0244-26-1315  
いわき教育事務所総務社会教育課  
0246-24-6144

震災について学び考えたことを、家族や友達、他  
校の人と伝え合い、十七字で表現してみませんか。

- ☆ 語り部等を招聘する場合、1名分の謝金や旅費を社会教育課で負担します。
- ☆ 震災体験施設での学習や、県内の学校で交流開催をする場合、移動のためのバス代を補助します。
- ☆ 遠隔地の方との交流等で会場やルーターを借りる必要がある場合、費用を補助します。

**金額には上限があります。詳しくは、別紙実施要項をご確認いた  
だき、ご不明な点があれば県社会教育課にお問い合わせください。**

※この事業は「福島県東日本大震災子ども支援基金」を活用して行っています。

